

平和と人権

ふれ愛シネサロン
ラストゲーム
～最後の早慶戦～

65年の時を経て、今も語り継がれる伝説のゲーム。

あの戦争の時代に生きていた青年たちの、死と直面した青春を学生野球を通して描きました。日本映画界の重鎮・神山征二郎が感動の実話を映画化—



■日時 8月6日(土) 午前10時30分～午後0時6分 午後1時30分～3時6分 ■会場 上宮川文化センターホール ■出演等 渡辺大、柄本明、藤田まこと、富司純子、石坂浩二ほか / 神山征二郎監督作品 ■定員 各回とも先着150人 ■申し込み 直接会場へ
問い合わせ 人権推進担当 ☎38-2055/☎38-2004

みんなで考えよう 平和と人権

問い合わせ
国際交流・市民参画担当
☎38-2008

多くの尊い命を奪った悲惨な世界大戦から65年が過ぎ、戦争が風化されようとしています。世界中では民族や宗教、国際的な利害を理由とした戦争や地域紛争、テロによる暴力が続くことがありません。平和の尊さや命の大切さについて見つめ直し、平和への意識をいっそう高めていくことが課題となっています。今年も、さまざまな平和行事に参加しつつ、自分自身の問題として平和と人権について考えてみましょう。

平和の鐘を鳴らそう!



この運動は、国連の定めた平和の取り組みとして始められた運動です。1人ひとりの心の中にある「平和への祈りと願い」を鐘の音に託し、一緒に鳴らしましょう。ご協力ください。
■日時 8月15日(月) 正午～
■会場 市民センター本館玄関横「優愛の鐘」前・301室
■内容 「優愛の鐘」を鳴らし、平和の集いを行う
問い合わせ 芦屋ユネスコ協会事務局 ☎38-2091(生涯学習課内)

夏休みの課題に！ 絵本の読み聞かせと作品作り

■日時 8月5日(金) 午前10時30分～正午
■会場 市民センター 203室
■対象 小学3・4年生(必ず保護者同伴で) 着30組
■内容 広島で被爆した著者(市内在住)の絵本『青い空』の読み聞かせと平和への思いを込めた作品作りなど
■申し込み 8月4日(木)までに電話かファクスで下記へ
問い合わせ あしや市民活動センター ☎26-6452/☎26-6453

小学生の描いた 平和ポスター展



平和の絵を見て、ご家族で平和の尊さを考えるきっかけ作りをしませんか。<火曜日休館>
■期間 7月20日～8月15日
■会場 市民センター-空中通路
問い合わせ 国際交流・市民参画担当 ☎38-2008

市長賞(平成22年度) 教育長賞(平成22年度)

夏休み・平和を考えるアニメ映画会 「はだしのゲン2」ほか

■日時 8月6日(土) 午前9時45分～11時45分 ■会場 市民センター音楽室
■定員 先着80人 ■内容 原爆投下の広島を舞台に、平和の大切さを考えるアニメ「つるのつて-ともの子」冒険(27分)、「はだしのゲン2」(90分) ■申し込み 直接会場へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

〈幼児向け〉人形劇と作って遊ぼう

■日時 8月3日(水) 午前10時～11時30分 ■会場 市民センター401室 ■定員 先着100人
■内容 大型紙芝居/人形劇「へこき姉さ」/びっくり箱を作って遊ぼう ■申し込み 事業名・住所・氏名・参加人数を記入し、はがきまたはファクスで下記へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

児童センター映画会 《平和アニメ》 対馬丸

■日時 8月4日(木) 午前10時30分～11時45分 午後2時～3時15分 ■会場 上宮川文化センターホール ■定員 各回とも先着150人 ■申し込み 直接会場へ
問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

みんなで考えよう「平和展」 ポスター・写真パネル展

【サダコと折り鶴ポスター展】
原爆投下の広島で、2歳のときに被爆、10年後に白血病で亡くなったサダコさんのしるし、平和の大切さについて一緒に考えましょう
■展示期間 7月23日～8月15日<火曜日休館> ■会場 市民センター展示場
【「地球市民になろう」、「世界の難民」の写真パネル展】
日本ユニセフ、国連UNHCR協会の平和を考える写真パネル
■展示期間 7月23日～8月15日<火曜日休館> ■会場 市民センター展示場
問い合わせ 公民館 ☎35-0700

公民館音楽会

西垣俊朗 & 千賀子・名曲コンサート

■日時 7月23日(土) 午後1時30分～3時30分 ■会場 ルナ・ホール ■出演 西垣俊朗(テノール)、西垣千賀子(ソプラノ)、今岡淑子(ピアノ)、芦屋川木曜コーラス、ヴォーチェ・フィオーレほか ■曲目 アニーより「TOMORROW」/オペラ「夕鶴」よりほか ■定員 先着600人 ■参加料 500円 ■申し込み 直接会場へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700



第25回 芦屋市民絵画展 作品募集

【市民絵画展】
■会期 9月7日～11日・午前9時～午後7時 最終日は午後3時まで
■会場 市民センター 301室・302室
【募集要領】
■対象 市内在住・在勤・在学の高校生以上のかた ■募集作品 未発表で自作の日本画・洋画(116.7cm×90.9cm・50号以内) 必ず額装し、丸・平ヒモを付けてください ■出品点数・手数料 1人1点に限る・500円 ■賞 市民絵画展奨励賞(数点) ■受け付け 9月4日(日) 午前10時～午後4時に、市民センター301室で「出品申込書」に必要事項を記入・提出。預り証を発行します
予評会は、9月11日(日) 午後2時～3時に展示会場で行います。
9月11日(日) 午後3時～4時30分・会場で、預り証と引き換えに作品を返却。
問い合わせ 市民センター ☎31-4995

「市立中学校の昼食の在り方を考える懇話会」 市民委員を募集します

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087/☎38-2089(〒659-8501 住所不要)

市では、市立中学校における望ましい昼食の在り方について広く意見を聴き、その方向性を探るため、「市立中学校の昼食の在り方を考える懇話会」を設置します。設置にあたり市民の皆さんの意見を聴くために、次のとおり「市民委員」を募集します。

- 【募集要領】
■募集期間 七月十五日～八月十日
■募集人数 二人以内
■応募資格 市内居住で、満二十歳以上(応募時)のかた
■任期 九月一日～平成二十四年三月三十一日まで
■原則として、昼間二時間程度の懇話会に四回程度出席
■報酬 一回八千円(所得税を含む)
■応募方法 様式は自由ですが、「中学生にとって望ましい昼食」についての作文(八百字程度)に住所・氏名・電話番号・生年月日・性別を記入し、郵送・ファクスで学校教育課へ
■審査方法 選考委員会で審査の上、本人に結果を通知

美術博物館の催し・企画展

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432(伊勢町12-25)

第19回アートフリーマーケット「事前説明会」

10月に開催するアートフリーマーケットの「事前説明会」を開催します。出店を希望されるかたは、必ずこの説明会へご出席ください。
■日時 7月24日(日) 午後1時30分～ ■会場 講義室 ■申し込み 直接会場へ

◆特別展◆「アートピクニックー美術をたのしむ」

関西に在住する、身体的・知的・精神的に障がいを持つ14人の作家たちの作品約110点を展示します。彼らの多様な表現は、見る者の心を開かせ、豊かな物語を想像させてくれます。彼らの作品の中から、新たな視点で「美術を楽しむヒント」を見つけてみませんか。
■会期 8月6日～10月2日
月曜休館(祝日の場合は翌日休館)
午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■会場 第1・第2展示室
■観覧料 一般300円・高大生200円・中学生以下無料
◆同時開催:「三田谷治療教育院のあゆみ」(歴史資料展示室)◆



「緑の壁 見つめる女」植野康幸 (2007) (アートピクニック所蔵)

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852(伊勢町12-15)

【文学館講座】作家・柳谷郁子が語る ～名作の愉(たの)しみ～

■日時 7月28日(木) 午前10時30分～正午 ■会場 講義室 ■内容 武者小路実篤「友情」を取り上げ、作品の背景・作家の心情などを解説 ■講師 作家・柳谷郁子 ■定員 16人 ■受講料 2,300円 ■申し込み 上記へ

水道管入れ替え工事のお知らせ



現在、岩園町(左図)で古くなった水道管の入れ替え工事を行っています。この工事に伴い、工事区域周辺のご家庭の水道水に、濁り水等の混入する恐れがあります。しばらく流せばすぐに元の澄んだ水に戻りますが、ご家庭の水道水に異変を感じるようなことがありましたら、すぐ下記へご連絡ください。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。
工事期間 8月中旬まで
問い合わせ 水道工務課 ☎38-2084

警察官に感謝状を贈呈

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000

私たちが安心して暮らせる明るいまちづくりのため、市民生活の安全や市内の治安維持などに功績のあった警察官に対し、七月六日水に開催された「第六十一回社会を明るくする運動」市民のつどいにおいて、次の警察官お二人に、山中市長から感謝状を贈呈しました。



西岡 孝能氏 (交通課) 交通総務係 係長

芦屋警察署に平成21年9月17日に着任、現在は交通課交通総務係 係長として勤務。主に交通安全教育を担当し、青少年の交通安全意識の高揚に努めるほか、高齢者宅への訪問や交通安全指導を行っており、日々交通事故防止のため力を注ぎ800日を超える交通事故死者「ゼロ」の達成にも貢献されている。



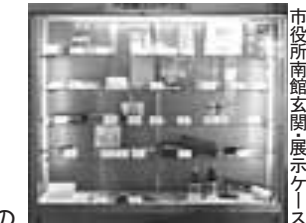
笹原 博氏 (刑事課) 組織犯罪対策係 主任

芦屋警察署に平成21年9月17日に着任、現在は刑事課組織犯罪対策係主任として勤務。主に暴力団犯罪、薬物銃器犯罪等の取締りに従事し、市内で発生した数多くの事件を解決し、常に的確な捜査に努めているほか、自ら現場に赴き、率先垂範して捜査に従事し、安全・安心な街づくりに貢献されている。

「芦屋観光みやげ品」を募集

芦屋観光協会では、芦屋にちなんだ名称・図案・意匠を持つ芦屋にふさわしい観光みやげ品を募集します。

- 募集品目 市内で生産または加工された、菓子・食料品・民芸品・清酒等
- 応募資格 市内の生産者もしくは販売者
- 出品料 1品・3,000円
- 推薦期間 3年間
推薦期間中、みやげ品の内容の変更が生じた場合には、選定を取り消すことがあります。
- 応募方法 所定の用紙に必要事項を記入し、8月1日～15日に下記へ



問い合わせ 芦屋観光協会事務局 ☎38-2033 (〒659-0065 公光町10-5 経済課内)

「人権問題文芸作品」のじぎく文芸賞《作品募集》

■応募資格 県内在住・在勤・在学のかた ■応募作品 未発表・未投稿の自作作品(各部門・1作品) ■内容等 人権文化の進展と人権課題の解決に寄与する内容(400字詰め原稿用紙に黒ペン・黒ボールペンで縦書き。ワープロの場合も同様) ■募集部門 小説(30枚以内)/随想(20枚以内・中学生以下は10枚以内)/詩(2枚以内)/創作童話(10枚以内) ■賞・副賞 最優秀賞(兵庫県知事賞)一般50,000円・中学生以下は図書カード / 優秀賞一般20,000円・中学生以下は図書カード / 佳作・記念品(*発表は、11月の予定) ■応募方法 9月20日(火)<消印有効>までに、郵送で下記「のじぎく文芸賞」係へ

問い合わせ 兵庫県人権啓発協会 ☎078-242-5355 (〒650-0011 神戸市中央区山本通4-22-15 のじぎく会館内)

夏の交通事故防止運動(7月15日～24日)

- 重点目標
子どもと高齢者の交通安全
自転車の交通安全
飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶
全席シートベルト着用とチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093

